

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 小値賀町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
1,912	84	1,996

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	2,976	2,913	63	60	3,851	15	
普通会計	2,976	2,913	63	60	3,851	15	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国保会計	566	540	26	0	0	42	-	-	-	
老保会計	492	484	8	8	0	42	-	-	-	
診療所会計	446	428	18	18	56	28	-	-	-	
介護会計	316	304	12	5	0	41	-	-	-	
簡易水道会計	110	105	5	5	561	49	-	-	-	法非適用企業
渡船会計	67	62	5	5	27	21	-	-	-	法非適用企業
下水道会計	206	204	1	0	1,807	111	-	-	-	法非適用企業
漁集	52	52	0	0	124	19	-	-	-	法非適用企業
農集	63	62	0	0	798	58	-	-	-	法非適用企業
特環	80	80	0	0	875	33	-	-	-	法非適用企業
浄化槽	11	10	1	0	10	1	-	-	-	法非適用企業

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
 3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
長崎県市町村総合事務組合	14,171	14,092	79	79	0	0.5	-	-	-	
佐世保地域広域市町村圏組合	16	10	6	6	0	3.9	-	-	-	
佐世保地域広域市町村圏組合 (地方拠点基金事業特別会計)	37	37	0	0	0	-	-	-	-	
長崎県後期高齢者医療広域連 合	28	17	11	11	0	0.7	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
小値賀交通(株)	1	2	17	12	0	-	0	
(財)小値賀町担い手公社	8	108	20	12	0	-	0	
オリエンタルエアブリック(株)	217	388	0	20	0	-	0	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.10	実質収支比率	3.2
実質公債費比率	17.2	経常収支比率	88.0

- (注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。